



### むかしなつかしの大坊市が3年ぶりに開催

11/22~25 本門寺

三野町にある本門寺の境内で大坊市が3年ぶりに開催されました。江戸時代から続く大坊市は、別名「くいもん市」とも呼ばれています。境内や参道には屋台や植木市などが並び、訪れた人たちは買い物を楽しんでいました。

### キッズ・ボールパークを開催

11/23 豊中町体育館



日本プロ野球OBクラブなどの協力の下、市スポーツ協会野球部主催で、子どもたちに野球やソフトボールに親しみを持ってもらおうと、市内で初めて「キッズ・ボールパーク」が開催されました。38組79人が参加し、みんなで楽しくボール遊びをしました。

### 日本郵便株式会社と包括連携協定締結

11/28 三豊市役所

日本郵便株式会社と、地方創生の推進や市民サービスの向上を目的に包括連携協定を締結しました。今後も地域の見守り活動や情報発信に協力いただき、より良い住民サービスに向けて共に取り組んでいきます。



▲(中央左)門田勝恵 高瀬郵便局長、(中央右)山下市長

### 三豊の特産品が並ぶ箱裏マルシェ開催

12/4 箱裏ビジターハウス



第17回箱裏マルシェが開催されました。会場には市内外の27店舗が出店し、地元の新鮮な農水産物や雑貨、グルメなどが並び、訪れた人たちは買い物を楽しみました。今回は地域マネー「Mito Pay」が使えるお店も出展していました。

### 自分の視点で芸術作品を楽しもう

11/29 ナガレスタジオ 流政之美術館

市と包括連携協定を結んでいる流財団のNAGARE STUDIO 流政之美術館で、詫間小学校5年生約90人が校外学習を行い、彫刻作品を鑑賞しました。



▲好きな作品を思い思いにタブレットで撮影する児童たち

### 野村證券株式会社と包括連携協定締結

11/28 危機管理センター

野村證券株式会社と、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展および市民サービスの向上を目的として、包括連携協定を締結しました。今後は、小中高校生向けの金融教育などに取り組んでいきます。



▲(左から)長尾教育長、渡邊広重 高松支店長、山下市長



▲給水車から水を汲み取ります

### 災害時の水の大切さを学ぼう

11/17 上高野小学校

上高野小学校で、全校児童と上高野地区自主防災会が参加して、防災訓練が行われました。日本水道協会中国四国地方支部合同防災訓練の一環で、この日は高知県や岡山県からも応援隊が駆け付けました。



▲自主防災会による防災訓練で、パケツリレーなども体験

子どもたちは、災害時の断水や水の備えなどについて隊員から説明を受けた後、実際に給水車から水を汲むなどの体験をしました。

### 青少年健全育成事業表彰式・講演会

12/4 市民交流センター



▲会場は笑いに包まれました

青少年健全育成事業表彰式ならびに講演会が3年ぶりに開催されました。講演会では、市出身の落語家桂こけ枝さんが、子どもたちにも分かりやすい落語や小話を交えながら、「気にしなくていいことは気にしない、これが毎日笑って過ごす秘訣です」と約270人の観客に語りました。

入賞した子どもたちは、山下市長から表彰状を受け取ります

みとよHOT NEWS ほっとニュースは市ホームページでも三豊市 検索

### 韓国陝川郡訪問団が高麗人参を植え付け

11/15 高瀬茶業組合



市の友好都市である韓国陝川郡から訪問団24人を迎え、「高麗人参スプラウト」の苗の植え付けが行われました。これは高瀬茶業組合が使用していなかった荒茶加工場の一部を改修し、日本最大規模の高麗人参のミスト式水耕栽培を整備したことをきっかけに行われたものです。

※スプラウトとは…穀類や野菜などの種子を人為的に発芽させた新芽

### 輪になって自由に話し合おう

12/4 おむすび産(豊中町)



4~12歳の子どもを対象にした「こどもかいぎ in 三豊」が開催されました。これは、子どもたちが自由に話し合うことで、聞く力や話す力、理解力、思考力などを育てることを目的に、「瀬戸内暮らしの大学」が実施しました。

### 株式会社イズミと包括連携協定締結

11/25 危機管理センター

株式会社イズミと、地域活性化や市民サービス向上を目的に包括連携協定を締結しました。ゆめタウン三豊店は、各種申請の出張窓口やマルシェ会場など既に協力いただいております。引き続き行政と市民をつなぐ拠点として連携していきます。



▲(中央左)山下市長、(中央右)溝口晋 上席執行役員GMS本部長